

第1回学校運営協議会議事録

＜次第＞進行 教頭

1 開 会

- (1) 挨拶 会長
- (2) 挨拶 校長
- (3) 自己紹介
- (4) 任命書の配付

◇日時 令和8年5月20日（水）

18:15～19:45

◇会場 視聴覚室（2階）

2 議 事（議長：会長）

（1）令和8年度学校運営協議会組織と規約について（会長）

- ・事務局長、事務局次長承認
全会一致で承認

（2）令和8年度の教育活動について（校長）

- ・グランドデザイン、春日中学校区小中一貫教育等

4年目、「創造」の年としていきたい。

「子どもたちが主体となって」活動していくことを大切にしていく。

教育目標「よりよく かかわる」を全校、全職員で推し進めていく。

また、教師のキャリアアップを中核としている。

研究と修養（こどもと共に教師も成長する）お互いに研鑽していく。指導者の質を上げる。

研究したことが子どもたちに還っていくように努める。

春日中学校区では、3つの部会に分かれて活動をしていく。春日小では、「学び部会」を中心となって進めていく。今年度はA Iドリルを活用する。定期的に職員、児童にアンケートを取り、その結果からよりよい使い方を考えていく。また、授業参観を行い、職員の研修も行っていく。

（3）夢・志チャレンジスクール事業について（教頭）

- ・学校運営協議会、学校支援本部のご支援のおかげで、生活科・総合的な学習等、充実した活動になった。地域への愛着や誇りを持ち続けるため、今年度も支援をお願いしたい。

（4）令和7年度学校運営協議会の振り返りについて（教頭）

- ・小中一貫教育の成果と課題について報告。

○あいさつ運動の際には、元気にあいさつをする児童が増えた。

○「学びのスタンダード」を中学校区で統一することで、同じ視点で指導することができた。

■メディアにふれる時間が長い。また、SNSのトラブルも見られた。子どもだけでなく、家庭への啓発も必要である。

■同和教育について保護者・地域にも取組を発信したが、参加者が少なかった。PTAとの連携が必要である。

→同和教育、人権教育はこれからも必要である。「寝た子を起こすな」ではなく、常に問題意識をもって、学校では取り組んでほしい。

(5) 令和8年度の支援要望について（当日配付資料：主幹教諭）

例年通りの要望があり、もう既に支援していただいていることもある。

→既に対応していただいている活動

2年生の畑の耕し、「畑の名人」として野菜のお世話の子どもたちへの指導。

5年生の米づくりの活動の指導や支援。

→決まった方から支援していただいていることが多い。

知り合いなどから、お試してもよいので、気軽に参加してほしい。

できるだけ多くの方から、春日小の活動にかかわってほしい。

そのことが、今後の活動の継続につながる。

(6) その他

・今後の教育活動について

→年間行事予定を確認。

3 連絡事項

(1) 今後の学校運営協議会の日程について（予定）

春日中学校区三校合同学校運営協議会（期日は未定）

第2回……令和8年9月16日（水）18時15分～ ※学習参観日

第3回……令和9年2月17日（水）18時15分～

(2) その他

・特に連絡、意見なし。

4 閉 会

挨拶 （事務局長）